

《問い合わせ先》

第十一管区海上保安部 海洋情報調査課

主任海洋調査官 木村 琢磨

098-867-0118 (内線 2531)



第十一管区海上保安本部

平成25年12月20日

平成26年は1月3日が最も海面が低くなる!?

冬から春の大潮の時期は、年間を通じて最も海面が低くなります。リーフの近くを航行する際は、いつものコースと過信せず、位置の把握と水深に注意してください。計算上、平成26年に沖縄県で最も海面が低くなるのは1月3日です。

海上保安庁が刊行している潮汐表には、冬から春の大潮の時期に干潮時の潮高が-（マイナス）となる日があります。この時の水深は、海図に記載されている水深よりも浅くなります。

また、高気圧の張り出しなど気象・海象の状況によって、潮汐表の潮高よりさらに海面が低下する場合があります。

潮高がマイナスとなる日は、次のことに注意しましょう。

- ① リーフ付近の航行は、特に注意してください。
- ② 岸壁に船舶を係留する際は、係留索の長さに注意してください。
- ③ 航海には当庁刊行の「潮汐表」を使用してください。
- ④ 冬季の大潮期は、夜間に最も低潮（干潮）となります。
- ⑤ 気象・海象状況によっては、さらに大きく海面が下がる可能性があります。

海面の低下には、風、気圧、海水温、冷水塊の接近等が影響します。

○ 実際の潮位等は、Webサイトで確認できます。

○ 第十一管区本部ホームページ（“沖縄の海洋情報”で検索してください。）

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN11/>

【参考】

那覇港：平成26年1月3日 午前2時15分 - 29cm

【資料1】

潮高がマイナスとなる日（平成26年1月～4月）

月 日	那 覇		石 垣		平 良	
	時刻(h:m)	潮高(cm)	時刻(h:m)	潮高(cm)	時刻(h:m)	潮高(cm)
1月 1日	0: 44	-20	1: 01	-15	0: 58	-20
1月 2日	1: 30	-28	1: 46	-22	1: 42	-27
1月 3日	2: 15	-29	2: 30	-22	2: 27	-28
1月 4日	2: 59	-22	3: 13	-16	3: 10	-21
1月 5日	3: 43	-8	3: 55	-3	3: 53	-8
1月 17日					2: 00	-2
1月 18日					2: 29	-2
1月 28日	23: 46	-3				
1月 29日					0: 01	-4
1月 30日	0: 34	-18	0: 50	-10	0: 48	-17
1月 31日	1: 19	-26	1: 34	-16	1: 31	-23
2月 1日	2: 02	-26	2: 15	-15	2: 13	-23
2月 2日	2: 43	-19	2: 54	-7	2: 52	-15
2月 3日	3: 21	-4			3: 30	-2
2月 28日	0: 20	-7			0: 32	-4
3月 1日	1: 03	-13			1: 13	-8
3月 2日	1: 43	-11			1: 52	-5
3月 3日	2: 20	-2				
4月 1日	14: 17	-1				
4月 17日	14: 29	-1				
4月 30日	13: 56	-1				

注) 石垣・平良の時刻・潮高は「潮汐表」により算出した結果と異なります。

<参考>

海図の水深は、ほぼこれ以上海面が下がらない面（最低水面）から海底までの深さを表示しています。

潮汐表は、任意の時刻の最低水面からの海面の高さ（潮高）を知ることができます。

潮高を海図記載水深に加算することで、任意の時刻における海面から海底までの深さ（潮汐を加味した水深）を知ることができます。

